

街道の駅からの小さな旅

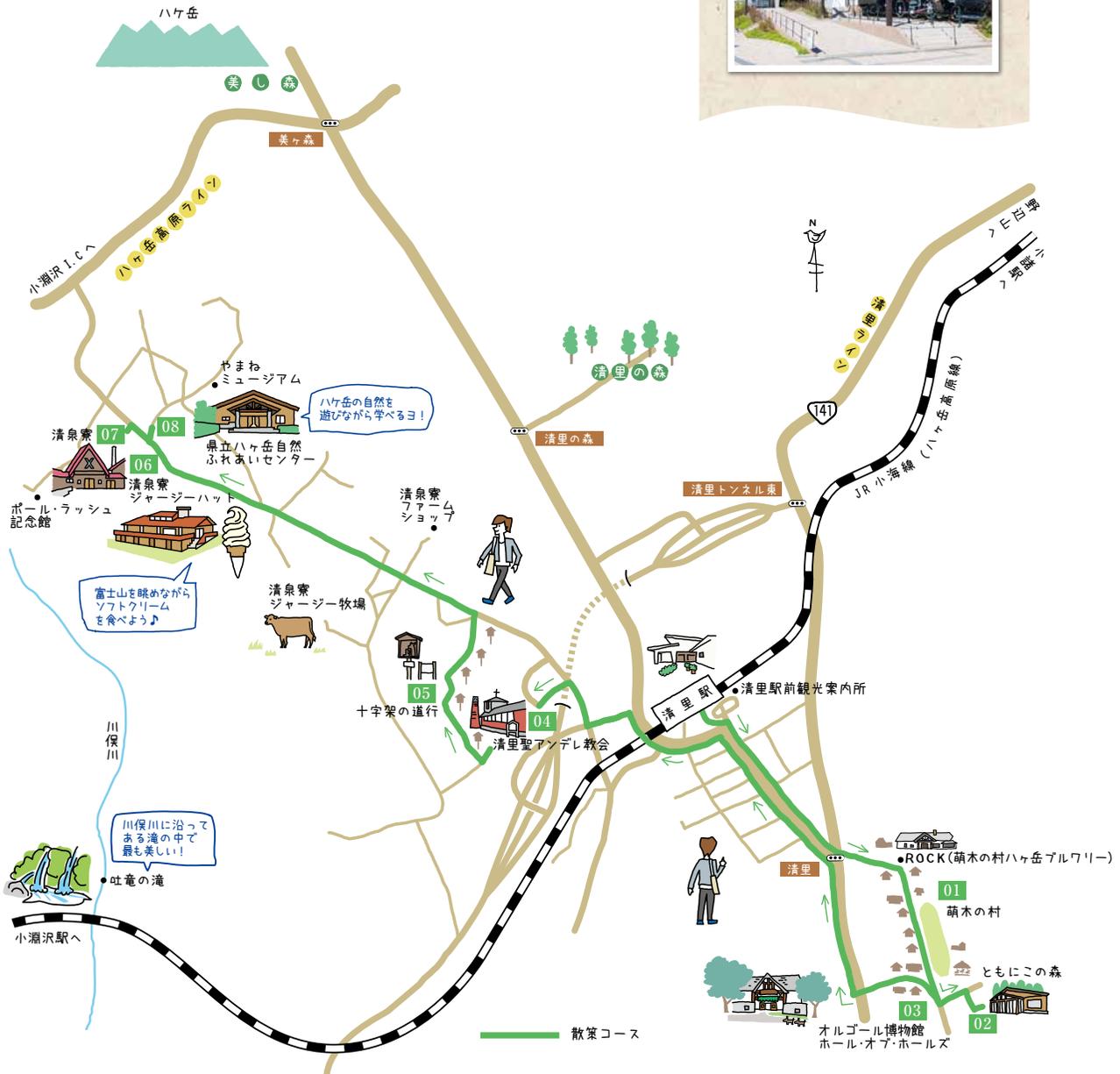
てくてくてくてくて

甲斐のくに

—第12駅—清里駅



清里駅は、JR 駅の中で隣の野辺山駅に  
 続き日本で2番目に高い、山梨県最北端の駅です。  
 駅周辺には、緑がきらめく森の小道が幾つも通っています。  
 日常を離れ、自然の素晴らしさを  
 体いっぱい感じて過ごす高原の時間。  
 清里の父 ポール・ラッシュ博士の開拓時代にも  
 思いをはせながら、美しい風景が広がる清里高原をてくてくと…。



01

## 萌木の村

イギリス人庭師のポール・スミサー氏が手掛けた美しいナチュラガーデンの中に、シヨブやレストランが点在。自然との共生を感じながらゆっくりと散策したい。



02

## ともにこの森

原料に清里高原の牛乳や大豆などを中心に使っている4軒のフアイドファクトリーが集まるモール。広場では、おいしいものをつくってきな風景とともに味わえる。



03

オルゴール博物館  
ホル・オブ・ホールズ

世界的にも貴重なアンティークオルゴールや自動演奏楽器などを集めた博物館。その音色は心にしみ入る。オルゴールの製作体験やシヨブも充実。



04

清里  
聖アンデレ教会

1948(昭和23)年に建てられた教会。荘厳な石造りの聖堂に清里開拓の歴史を感じる。誰もが親しみやすいようにと礼拝堂は畳敷きになっている。



05

## 十字架の道行

清里聖アンデレ教会から続く遊歩道。14のキリスト像が置かれ、ひとつひとつに祈りを捧げながら歩くことを「十字架の道行」と呼ぶのだそう。



06

清泉寮  
ジャージーハット

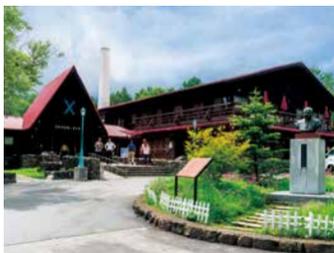
人気のソフトクリームは、ジャージーミルクの濃厚な味わいとおいしさの秘密。清里の澄んだ空気の中で、八ヶ岳や富士山を眺めながら食べると気分は最高。



07

## 清泉寮

ポール・ラッシュ博士により創設された清泉寮は開拓の歴史を物語る清里の象徴。本館前の博士の銅像は博士が大好きだった富士山の方向を向いている。



08

県立八ヶ岳自然  
ふれあいセンター

八ヶ岳南麓の動植物についてのパネル展示などがあり、楽しみながら自然を学ぶことができる。自然観察などの体験プログラムも実施している。



てくてく  
歩きの  
途中で...



清里駅前観光案内所で、観光客の方々にハイキングルートや周遊バスなどについて丁寧に説明しているスタッフの方に出会いました。清泉寮に33年間勤めた経歴を持ち、ポール・ラッシュ博士ともお会いしたことがあるそうです。「清里の空気と景色は素晴らしいです。夏場は吐竜の滝がおすすめですよ」とすてきな笑顔で教えてくれました。

## 八ヶ岳の自然に育まれたビール

### 目指すのは、人に感動を与えられる味

「タツチダウンビールは伝統的なドイツスタイルで造っています。この製法は、手間が掛かりますが丹念な作業を行うことでビール本来のコクが生まれ、ボディが強いビールができるのです。さらに当ブルワリーは原料にもこだわっています。例えば、味や香りの個性に大きく影響を及ぼす酵母は、現存する世界最古の酵母研究所であるドイツのミュンヘン工科大学『ヴァイエンシユテファン醸造所』から空輸しています。この酵母を使っているのは、おそらく国内では当ブルワリーだけだと思います。そしてやはり大切なのが『水』、敷地内の地下からくみ上げているミネラル豊富な八ヶ岳の天然水がおいしいビール造りには欠かせません。

3年前にドイツで飲んだビールのレベルの高さに衝撃を受け感動しました。私は子どもの頃から生物が好きで

生物学者を目指した時期もありました。ビール造りも微生物の働きがあつてこそで、とても奥が深いものですから、今後もこだわっていききたいですね。そして伝統的なスタイルを誇りとして、飲む人に感動を与えられるビールを造りたいと思っています」



萌木の村八ヶ岳ブルワリー  
ヘッドブルワー 松岡 風人 さん



萌木の村八ヶ岳ブルワリー

北杜市高根町清里3545 TEL.0551-20-7552

萌木の村ブルーパブレストランROCK TEL.0551-48-2521

清里の父 ポール・ラッシュ博士は、日本にアメリカンフットボールを広めた人物でもある。「タッチダウンビール」の名は、博士の開拓の精神に由来する。併設のブルーパブレストランROCKでは、造りたてのビールが味わえる。通常ビールは5～10℃が飲み頃なのに対し、世界最高賞を受賞した「プレミアムロックボック」は15℃くらいになると芳醇な香りが出てくる。温度帯によってビールのいろいろな顔が見られるのも醍醐味だ。